

〈名画の扉〉

大川美術館企画展から

丸木位里・俊

丸木位里、俊夫妻は、ツと光りました。それ
 ちようと「原爆の図」を は今までだれも見たこ
 描いているときに、や とのないピカでした。
 はり共作で一冊の絵本 おばあさんはドンとも
 「ピカドン」をつくりま ガンとも感じないの
 した。絵本といっても、 に、天井も屋根も一
 さら紙にモノクロの質 しょにおちて来て、床
 素な絵本でした。しか は、はね上りあいだに
 し当時占領下の日本で おさえつけられていま
 は、占領軍GHQ(連合 した。」
 国軍総司令部)による 被爆直後の市内の惨
 情報統制により発売禁 状が、時間の経過とと
 止になってしまいました もに、ルポルタージュ
 た。丸木位里の母親を のように描かれていま
 モデルにしたといわれ す。現在開催中の「70年
 ています。が、「おばあさ 目の原爆の図」展では、
 ん」の夏の朝が、一瞬に 資料としてこの絵本も
 して変わりはてた様さ 展示して各ページをプ
 まが描かれています。 リントしてご覧いた
 「八時でした。ピカ いています。(田中)

「絵本『ピカドン』表紙」

1950年、67頁
12・7センチ×18・2センチ
発行：ポツタム書店

